

学生の確保の見通し等を記載した書類

目 次

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

- ① 学生の確保の見通し
- ② 学生確保に向けた具体的な取組状況

(2) 人材需要の動向等社会の要請

- ① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）
- ② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

① 学生の確保の見通し

ア 定員充足の見込み

入学定員は、医学科は全て必修のカリキュラムで、そのカリキュラムのほとんどが実習・演習となるため、施設・設備の容量の関係から、適正に医学教育の行える人数として設定したものである。令和3年度から令和7年度までの過去5年間の志願倍率の平均は2.9倍となっており、十分な志願者がいる状況である。過去5年間の定員充足率も1.01倍である。

イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

過去5年間の入学志願状況(資料1 入学試験実施状況)によると、志願倍率の平均は2.9倍、受験者数は2.6倍、合格者数は1.02倍、合格者のほぼ全員が入学するため入学者数は1.01倍で、定員超過率は1.01倍である。

ウ 学生納付金の設定の考え方

大阪大学は、「国立大学等の授業料その他の費用に関する省令」(平成十六年文部科学省令第十六号)に示されている授業料、入学料、検定料の標準額をもって設定料金としている。

② 学生確保に向けた具体的な取組状況

具体的な取組としては、入試委員会による選抜方法の定期的な見直しと学生広報活動の両面から学生確保に向けた取組を行っている。

選抜方法の見直しとして、平成29年度から一般入試(後期日程)を廃止し、新たに推薦入試を導入した。令和2年度一般入試(前期日程)から第1段階選抜の合格条件を緩和する(センター試験(共通テスト)の最低得点を引き下げ、第1段階選抜合格者数を拡大する)とともに、センター試験(共通テスト)と個別学力検査等の配点の変更を行い、より多数の受験生が受験しやすい条件としたことで、前年と比較して志願者数が1.21倍増加した。令和4年度学校推薦型選抜(推薦入試)では、第1次選考の合格者数を20名から30名に拡大し、より多くの受験生が面接選考に進めるよう変更を行い、出願に対する受験生のモチベーションを高めたことで、前年と比較し、志願者数は1.03倍増加した。

学生広報活動として、令和4年度に、これまでは新型コロナウイルスの影響でオンライン開催となっていたオープンキャンパスを、2年ぶりに来場型イベントを再開し、オンライン型と来場型の併用により、受験生への広報活動を継続していく。また、受験生が入試情報や入学後の情報を取得しやすいように、医学系研究科ホームページに受験生向けの特設ページを設置している。

(2) 人材需要の動向等社会の要請

① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(概要)

我が国では、医学部出身の基礎医学研究者が減少傾向にあり、これを放置することによる将来の国際競争力の低下や医学教育レベルの低下が危惧されている。大阪大学では、他大学に先駆けて、学生を一定期間基礎医学系教室や社会医学系教室で研究に専念させる教育プ

プログラム「基礎医学講座配属」を導入するなど、基礎医学研究者の養成に力を注いできた。本学医学科では、学部学生に対し、早期から基礎医学研究を体験させ、学部・大学院を連携させた特別教育プログラム（MD 研究者育成プログラム）を実施することで、医師養成だけでなく、世界をリードする研究能力と国際的視野を兼ね備えた医学研究者養成を目指す。

② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

現在、研究医の不足が深刻化している。病気が起こる仕組みの解明や治療法の開発に研究医は不可欠であり、その現象は、将来、より深刻な医療の崩壊、将来の国際競争力の低下や医学教育レベルの低下が危惧されているため、医師の養成は社会的要請である。

本学部の医師国家試験の現役の合格率の推移（資料2 医師国家試験現役合格率）では、過去5年で約96パーセントが合格し初期臨床研修を行っており、全国平均を上回って、医師の養成ができています。

また、研究医の確保についても、本学部卒業生でMD 研究者育成プログラムを修了し本研究科博士課程へ進学した者が平成30年度から令和7年度で計16名おり、研究医へのキャリアパスを念頭においた医師の養成ができています。

資料目次

(資料1) 入学試験実施状況

(資料2) 医師国家試験現役合格率

医学部医学科 入学試験実施状況

	入学 定員	志願者 数 (注1)	内数		受験 者数	合格 者数	入学 者数	定員 超過 率	定員 充足 率	備考
			一般選 抜	推薦選 抜						
令和3年度	100	271	233	30	245	101	100	1.00	1.00	
令和4年度	100	295	260	31	255	102	102	1.02	1.02	
令和5年度	97	265	235	27	247	99	99	1.02	1.02	
令和6年度	97	290	256	32	267	99	97	1.00	1.00	
令和7年度	98	293	269	24	276	100	100	1.02	1.02	
5办年平均	98	283	251	29	258	100	100	1.01	1.01	

(注1)一般選抜、学校推薦型選抜、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試、国費留学生を含む。

医師国家試験現役合格率の推移

過去5年間の医師国家試験の合格率（新卒、全国平均との比較）

